



射水市立小杉小学校 学校だより

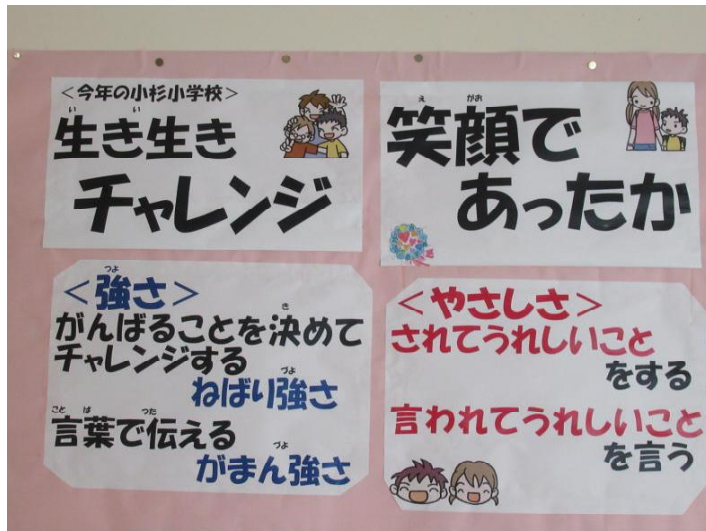
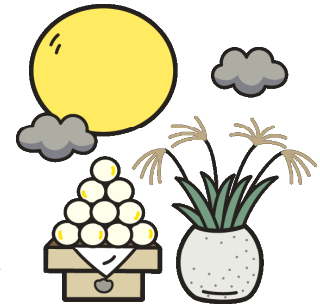
杉っ子

第5号

令和5年9月7日

強さと優しさを大切に

厳しい残暑の中、始まった2学期。熱中症への注意はまだ必要ですが、朝晩に吹く風に秋を感じることができるようになってきました。一方、コロナウイルス感染症を始め、様々な感染症が増えているとの報道があります。本校でも今週に入って欠席者が増加しています。細心の注意を払って、子供たちの健康管理に努めてまいりますので、保護者の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いします。



さて、先週の始業式では、二つのことを話しました。今年度の目標である「生き生きチャレンジ 笑顔であったか 小杉小学校」になるために、強さと優しさを大切にしていこうという話です。

強さというのは、なりたい自分に向かって粘り強く努力できること、思い通りにいかななくても自分の思いを我慢強く、言葉で伝えることができることです。

優しさは、自分がうれしいことを相手にもすることです。

始業式は校内放送で行いましたが、写真のようにどの教室でもよい姿勢で、しっかり話を聞き、校歌を歌うことができました。

その日の掃除の時間も大変暑く、子供たちは汗だくになっていました。「教室掃除なら涼しくてよかったな」と言う声も聞こえる中、5年生の男の子が「先生、がまん強さだね！」と、にっこり伝えてくれました。

素直で明るい子供たちに私達が元気をもらっています。2学期は150周年記念行事、ステージ発表会、杉っ子ウォークと行事が続きます。子供達の笑顔を大切に、私達大人も笑顔で接していきたいと思えます。

2学期が始まりました！

3階 ひかりの森ふるさとギャラリー 新しい作品になりました



采芳会の方々が作品の一部を定期的に入れ替えてくださり、貴重な芸術作品にふれあうことができます。ありがとうございます。

2階 夏休みの自由研究が せいぞろい



子供らしい疑問を追究した自由研究がそろいました。9日（土）10日（日）に、救急薬品市民交流プラザで展示されます。ぜひご覧ください。

出前授業でSDGsを学ぶ ～4年生～



写真は、講師の北陸電力の方と発電の仕組みを学んでいるところです。地球温暖化の観点から自分達の暮らしについて考えました。

給食でSDGsを実践

新聞報道（9.1北日本新聞）にもありましたが、飲み口が開けやすくストローなしで飲める学校給食用牛乳パックが富山県でも採用されました。プラスチックごみの削減に向けて、全国的に進められている取組で、本校（射水市）でもこの取組を進めていきます。

子供達には、この取組の目的を伝えるとともに、当分の間は、ストローも提供し、徐々にストローレスに慣れることができるようにしていきます。



自主学習の目当てを立てたよ

校内放送の呼びかけで、全校児童が自主学習ノートを開き、その進め方について確かめ、自分の目当てを立てました。

「いろいろな教科の自主学習をしたいな」「課題と振り返りをしっかり書いてなかったから、今月はそれをがんばる」「計算練習を続ける」などと、それぞれ自分に合った目当てを立てていました。学年×10分の家庭学習をより充実したものにしてほしいものです。



<ぼくの目当てだよ！>